

T2 文化地質学

T2-P-1

鹿児島県の文化地質学。中村若菜・鈴木寿志

T2-P-2

東日本を席卷した宮城県石巻産石碑石材「井内石」の地質学・岩石学的特徴と利用状況。高橋直樹・赤司卓也

T3 グリーンタフ・ルネサンス

T3-P-1

反応-流動シミュレーションで「グリーンタフ変質」をとらえる試み。竹野直人

T4 砕屑性ジルコン年代学

T4-P-1

レッサーヒマラヤのKunchaナップを構成する地層の堆積年代と形成場、およびナップ先端の地質構造。小林 航・酒井治孝・岩野英樹・檀原 徹・平田岳史

R5 地域地質・地域層序

R5-P-1

根田茂帯/北部北上帯境界地帯から得られたベルム紀～三畳紀ジルコンの意義。内野隆之・大藤 茂

R5-P-2

新潟・福島県境付近に分布するベルム系とジュラ系。野田篤・壺井基裕・栗原敏之・内野隆之

R5-P-3

5万分の1地質図幅「高萩及び大津」地域の地質。高橋 浩・柳沢幸夫・安藤寿男

R5-P-4

茨城県北西部に分布する中新世堆積盆の堆積相と変遷。星加夢輝

R5-P-5

関東山地東部、秩父市浦山地域の秩父累帯（その3）。加藤 潔

R5-P-6

佐渡島基盤岩類のジルコン年代学からみた地体構造対比。早坂康隆・木村光佑・勝部亜矢

R5-P-7

松本盆地南東縁において見出された低角断層。安藤佳凛・千葉春奈・山岸由佳・大塚 勉

R5-P-8

愛知県東部、北設亜層群の堆積相解析による堆積環境復元。鈴木あゆ美・竹内 誠

R5-P-9

岐阜県東部に分布する濃飛流紋岩の残留磁化獲得時期に関する予察的結果。酒向和希・星 博幸

R5-P-10

兵庫県但東地域の珪質堆積物から産出した ベルム紀古世放散

虫化石。菅森義晃

R5-P-11

兵庫県加西市に分布する龍野層群（舞鶴帯）から産出したベルム紀放散虫化石。竹村静夫・竹村厚司・弓岡玉緒

R5-P-12

兵庫県姫路市、家島諸島の地質：丹波帯及び後期白亜紀火成岩類について。佐藤大介

R5-P-13

紀伊半島の四万十帯、丹生ノ川層から産出した放散虫化石。山本俊哉・別所孝範・谷口純造

R5-P-14

成羽層群の砕屑性ジルコン年代分布と時代論。高地吉一・小原北士・大藤 茂・山本鋼志

R5-P-15

秋吉帯の錦層群から産出したマンガン炭酸塩団塊とベルム紀放散虫化石。中川孝典・脇田浩二

R5-P-16

鹿児島県種子島北部に分布する熊毛層群西之表層の地質と年代。菊川照英・小竹信宏・亀尾浩司

R5-P-17 ★

沖縄島北部先新第三系基盤岩類における層序区分の再検討とその付加-変成過程。中江 訓

R5-P-18

中新世～鮮新世の琉球列島‘泥海（島尻層群）’における石灰質ナノ化石に基づく年代層序学的・古海洋学的復元。今井 遼・佐藤時幸・井龍康文

R5-P-19

琉球列島多良間島に分布する琉球層群の層序および年代。大関 萌・今井 遼・高柳榮子・井龍康文

R5-P-20

タイ国北部、Lampang北方に分布する下部ベルム系Kiu Lom層の有孔虫群集と堆積環境。宮東 照・上野勝美・Charoentitirat Thasinee・鎌田祥仁

R5-P-21

オマーンオフイオライトWadi Hilti地域における遠洋性堆積物の層序と放散虫年代。安喰由実・原 康祐・栗原敏之

R5-P-22

オマーンオフイオライトWadi Jizzi地域のザビアト層から産出した後期白亜紀放散虫化石。栗原敏之・原 康祐・林 里奈・安喰由実

R7 地域間層序対比と年代層序スケール

R7-P-1

房総半島南端地域の千倉層群布良層・南朝夷層に認定される上部鮮新統-下部更新統石灰質ナノ化石基準面。亀尾浩司・岡田 誠

R7-P-2

北東太平洋アラスカ湾における新生代珪藻生層序年代の更新

(ODP Site 887)。福村朱美・須藤 斎

R10 炭酸塩岩の起源と地球環境

R10-P-1

室戸半島四万十帯に分布するノジュールの産状と内部構造。山本亮太・乾 陸子・柴田伊廣

R10-P-2

和泉層群中から産出するドーソナイトの炭素・酸素安定同位体組成。清家一馬・木村由莉

R10-P-3

ブラジル国パーイア州中央部に発達する“エディアカラ系ロンボライト”の海綿動物的特徴。狩野彰宏

R10-P-4

スマトラ島北部Sipoholon温泉水の生成過程とトラバーチン表面に分布する微生物相の流路変化。高島千鶴・平野未沙・奥村知世・狩野彰宏

R10-P-5 ★

クロロフレクサスと硫酸酸化細菌が形成する温泉成ストロマトライト。奥村知世・高島千鶴・平野未沙・狩野彰宏

R10-P-6

三重県中部の過去1万4千年間の石筍酸素同位体プロファイル。森 大器・狩野彰宏・曾根知美・柏木健司

R11 堆積相・堆積過程

R11-P-1 ★

画像を用いた年縞/イベント堆積物の自動認定の試み。佐々木華・石原与四郎

R11-P-2

重回帰分析を用いて河川礫の堆積地点を推定する試み。後藤道治・畷田道雄・今村友貴・増渕佳子

R11-P-3

数値シミュレーションによる砂丘形態の変形。勝木厚成

R11-P-4

河川や海底にできる砂床形群配列の規則性。坂本隆彦

R11-P-5

高精度粒子ファブリックマップが示す塊状タービダイト砂層の内部成層構造。下梶秀則・宮田雄一郎

R11-P-6

タービダイトサクセッションの「堆積相」区分：坑井ログデータからの解析の試み。石原与四郎・佐々木華・高野 修

R11-P-7

IODPニュージールランド沖掘削U1352Bコアを用いた更新世シーケンス境界における岩相変化と海水準の関係性。竹内時実・市瀬絵里・小林由季・保柳康一

R11-P-8

宮崎県南部油津湾沿岸に分布する宮崎層群基底部（中期中新世）の寒冷化を示す堆積相について。後藤繁俊

R11-P-9

前進する陸棚縁辺のシーケンス層序：北部フォッサマグナ中新統小川層の例。関めぐみ・保柳康一

※講演番号は、シンポジウム (S)、トピックセッション (T)、レギュラーセッション (R) のそれぞれに、ポスター (P) / 口頭 (O) の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。

※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。

※注意書きの説明：太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト（本誌 p.(11) を参照）。（招待）：招待講演。（招待：国際）：国際交流による海外関係学協会からの招待講演。

R11-P10

長野県北部込地向斜，高府向斜に分布する中新・鮮新統の堆積システム。
滝川雅大・保柳康一

R11-P11 ★

千曲川沿い長野県塩崎遺跡群における環境変遷と歴史時代二大洪水の堆積様式。
市川由依・保柳康一

R11-P12 ★

中新統三崎層群竜串層にみられる浅海性津波堆積物とその堆積過程。
今井 悟・奈良正和

R11-P13

北海道南西部奥尻島で認められた津波堆積物。
加瀬善洋・林圭一・仁科健二・川上源太郎・興水健一・高清水康博・嵯峨山積・渡邊達也・高橋 良・廣瀬 亘・大津 直・石丸 聡・深見浩司・田近 淳

R11-P14

駿河湾から採取された地震性堆積物及び洪水堆積物。
西田高央・池原 研

R11-P15

インドネシア東ジャワの離島沿岸に出現した新島群の堆積学的形成要因。
八木正彦・有坂春彦・上田恭裕

R15 テクトニクス

R15-P1

北海道日高変成帯南端部上歌別川地域における変成岩類・トータル岩に関する構造地質学的研究。
櫻井宏信・豊島剛志

R15-P2

房総半島富津市相川地域における下部鮮新統安野層のNEパージェンス短縮。
古角晃洋・佐藤活志・山路 敦

R15-P3

関東山地三波川帯長瀨地域における石英脈の三次元方位と方解石の変形双晶を用いた古応力場解析。
高田亞以子・金井拓人・高木秀雄

R15-P4

足助剪断帯のシェードタキライトに発達するアミグデールを充填する方解石の変形双晶を用いた古応力解析。
金井拓人・高木秀雄

R15-P5

屏風山断層の断層岩解析，および赤河断層との切断関係。
香取拓馬・小林健太

R15-P6

愛媛県東部岡村断層の地質構造と先第四紀の運動像の検討。
窪田安打・竹下 徹

R15-P7

地殻変動・地震活動からみた北部フォッサマグナ地域の地体構造。
今井雄輝・竹内 章

R15-P8 ★

福島県浜通り地域の二ツ箭断層・井戸沢断層における地中レーダー探査。
木村治夫・堤 浩之・東丸直頌・石村大輔

R15-P9

八代海における横ずれ断層に伴う表層堆積物の変形構造。
八木雅俊・坂本 泉・平山亮介・根元謙次・藤卷三樹雄

R15-P10

与論島の活断層と地下構造。
北村有迅

R15-P11

個別要素法（DEM）を用いた岩石破壊の発展過程の数値シミュレーション。
荒木優里・奥平敬元

R20 応用地質学一般およびノンテクトニック構造

R20-P1

風化作用による体積膨張、Tiの移動—東通原子力発電所の例—。
中田英二・三和 公・鳥越祐司・中満隆博・千木良雅弘

R20-P2

断層の最新活動面を対象とした表面構造観察と鉱物分析。
田中姿郎・蒲池孝夫・相山光太郎

R20-P3

岐阜福井県境，冠山峠東方の山上凹地の地質構造。
岩本直也・小嶋 智・丹羽良太・服部克己・金田平太郎・山崎智寛・小村慶太郎・大谷具幸

R20-P4

五ヶ山ダム原石山における3種ハンマーを用いた岩盤判定。
大河内誠・富森 淳・西 智宏

R20-P5

交流二極法による比抵抗測定に関する検討実験。
畠田健太郎・林 為人・廣瀬丈洋・谷川 亘・濱田洋平・多田井修

R20-P6

沿岸イベント層の分布標高データから判断する想定津波波高の妥当性。
仁科健二・川上源太郎・廣瀬 亘・渡邊達也・加瀬善洋・石丸 聡・大津 直・鈴木隆広・田村 慎・興水健一・高橋 良・田近 淳

R20-P7

5万分の1地質図幅GISデータの整備と地すべり地域における活用。
川畑大作

R22 第四紀地質

R22-P1

秋田・青森地域の石灰質および鉄質温泉沈殿物中の天然放射性核種と放射能濃度。
西川 治・高島 勲

R22-P2 ★

過去約5万年間の琵琶湖湖水位変動史—（概報）—。
井内美郎・山田和芳・里口保文・芳賀裕樹・林 竜馬

R22-P3

古カトマンズ湖の北部・中央部・南部の微化石組成の分析に基づく，インドモンスーンと環境変遷史の再検討。
瀬戸口怜子・杉本美沙・藤井理恵・酒井治孝

R22-P4 ★

日中韓三国の湖沼底質中に含まれる球状炭化粒子の分析に基づいた越境大気汚染履歴の検討。
橋本真樹・村井辰太郎・吉野友美・佐藤亮介・北瀬晶子・森脇 洋・山崎秀夫・香村一夫

R22-P5

東京湾底質に含まれる球状炭化粒子および重金属を用いた環境汚染履歴の解明。
古谷祥悟・東もえこ・香村一夫・山崎秀夫

R22-P6

“弥生の小海退”の規模と期間：利根川低地の沖積層における検討。
田辺 晋・堀 和明・中島 礼

R22-P7

海成粘土層に挟まれるテフラの層準が場所によって異なることの意味。
牧野内 猛

R22-P8

八ヶ岳連峰東麓に分布する火山灰土壌の水浄化資材としての基礎的検討—とくに重金属吸着特性に関して—。
新井達之・太田萌美・栗原正憲・香村一夫

R22-P9

活断層ガウジのUV-TL法を用いた熱履歴解析。
三浦知督・鴈澤好博・長谷部徳子

R22-P10 ★

阿寺断層帯中部における後期更新世以降の断層運動—中津川市加子母二渡地区トレンチ調査—。
廣内大助・安江健一・道家涼介・佐藤善輝・杉戸信彦・松多信尚

R22-P11

活断層露頭における黒色土の放射性炭素年代の深度分布によるイベント認定の試み。
安江健一・廣内大助・松原章浩・國分陽子

R23 地球史

R23-P1

南西ガーナBirimianグリーンストーン帯Kumasi層群からLA-ICP-MSにより得られた碎屑性ジルコン年代。
吉丸 慧・清川昌一・伊藤 孝・堤 之恭・Nyame Frank K・Tete George M

R23-P2

原生代中期（17から14億年前）の海洋の酸化還元状態と微生物活動の解明。
吉屋一美・澤木佑介・西澤 学・小宮 剛・平田岳史・丸山茂徳

R23-P3

南インドダールワールクラトンチトラドルガシストベルトにおける縞鉄鉱層中のNd同位体を用いた地球化学的研究。
鯉沼健太郎・Satish-KumarM.・三島 郁・上野雄一郎・外田智千

^[1] ※講演番号は、シンポジウム（S）、トピックセッション（T）、レギュラーセッション（R）のそれぞれに、ポスター（P）/口頭（O）の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。

^[2] ※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。

^[3] ※注意書きの説明：太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト（本誌 p.(11) を参照）。（招待：国際）：国際交流による海外関係学協会からの招待講演。